
編集後記

10月17日から18日に東京大学生産技術研究所で開催された2011年実用表面分析講演会(PSA-11)で事務局を担当しました。何から手をつけてよいのかもわからない状態から始めましたが、多くの方々の支援を頂き、無事終了することができました。

今回の講演会での新しい試みの1つとして、最近の研究会で活発化しているワーキンググループ(WG)活動を講演会にも組み込みました。PSAの目玉であるポスターセッションは従来通り1日目に十分な討論時間を割り、一般講演は2日目午前に集約、2日目午後はWG活動としての討議時間を確保しメリハリをつけました。参加者の皆様が積極的に議論

に参加できるような、会員の皆様の多様なニーズにお答えできるようなプログラムを心掛けましたが、如何でしたか?少しでもより多くの皆様のお役に立てたのであれば幸いです。

JSAとしては、論文・技術報告・記事などを通して、WG活動を含めたPSA-11の情報を購読者の皆様方へ広くお伝えしたいと考えております。そのためには、発表された皆様のご協力が必要です。ぜひJSA誌上にて研究成果を公表して頂ければと思っております。私も発表者の一人として、現在データや図面を取りまとめているところです。(大友)

JSA Journal of Surface Analysis

JSA 編集委員会 jsa@sasj.jp Tel: 045-963-3139 Fax: 045-963-4728

編集委員長: 阿部芳巳 (三菱化学科学技術研究センター)

副編集委員長: 吉川英樹 (物質・材料研究機構)

編集理事: 佐藤美知子 (富士通クオリティ・ラボ)

編集委員: 井上雅彦 (摂南大学), 岩井秀夫 (物質・材料研究機構), 大友晋哉 (古河電気工業), 木村昌弘 (JX 日鉱日石金属), 境悠治 (物質・材料研究機構), 鈴木昇 (宇都宮大学), 眞田則明 (アルバック・ファイ), 鈴木峰晴 (パーク・システムズ・ジャパン), 高橋和裕 (島津製作所), 田沼繁夫 (物質・材料研究機構), 中村誠 (富士通研究所), 永富隆清 (大阪大学), 水谷五郎 (北陸先端科学技術大学院大学)

SASJ: International Advisory Board

J. T. Grant (University of Dayton, USA)

H. J. Kang (Chungbuk National University, Korea)

S. Hofmann (Max-Planck-Institute for Metals Research, Germany)

A. Jablonski (Institute of Physical Chemistry, Poland)

C. J. Powell (National Institute of Standards and Technology, USA)

M. P. Seah (National Physical Laboratory, UK)

Y. C. Ling (National Tsing Hua University, Taiwan)

Journal of Surface Analysis Vol. 18, No.2

編集・発行: 一般社団法人表面分析研究会

<http://www.sasj.jp/>

2011年11月25日 印刷

2011年11月28日 発行

発行所: 〒108-0074 東京都港区高輪 3-6-7

一般社団法人表面分析研究会

電話: 03-3473-6878 FAX: 03-3473-6862

Printed: November 25, 2011

Published: November 28, 2011

Published by

The Surface Analysis Society of Japan

Takanawa 3-6-7, Minato-ku, Tokyo 108-0074

Tel: +81-3-3473-6878 Fax: +81-3-3473-6862